

4. 留学生センター教員研究活動報告

阿部 仁

辞典事項執筆

- (1) 「留学生の法的義務」、『アメリカ留学公式ガイドブック 2008』日米教育委員会 編著
／アルク出版、2007.5

学会発表

- (1) Abe, J., Bjarndottir, T., & Sugihara, M. (2007, May). *Personal Leadership: Developing global and intercultural competencies from within*. Workshop conducted at NAFSA: Association of International Educators Conference, Minneapolis, MN.
- (2) Abe, J., Craggs, R., Davis, J. Deardorf, D., Ephraimson-Abt, & V. Wu, A. (2007, May). *Designing effective intercultural training*. Workshop conducted at NAFSA: Association of International Educators Conference, Minneapolis, MN.

庵 功雄

著書

- (1) 『日本語研究叢書 21 日本語におけるテキストの結束性の研究』pp.1-247、くろしお出版、2007.10

論文

- (1) 「日本語と中国語の「冠詞」についての覚書」（張麟声との共著）『一橋大学留学生センター紀要』10、pp.29-36、一橋大学留学生センター、2007.7
- (2) 「第4章第2節 教育文法」（岩田一成、中西久実子、松田真希子、佐野香織と共著）『平成 19 年度文化庁日本語教育研究委嘱 外国人に対する実践的な日本語教育の研究開発一報告書一』、pp.153-156、日本語教育学会、2008.3

石黒 圭

著書

- (1) 『よくわかる文章表現の技術V—文体編一』、pp.1-298、明治書院、2007.10
- (2) 『日本語の文章理解過程における予測の型と機能』、pp.1-430、ひつじ書房、2008.3

編著書

- (1) 『日本語てにをはルール』、pp.1-237、阿保きみ枝・金井勇人・喜古容子・木村寛子・熊田道子と共著、すばる舎、2007.10

一般誌

- (1) 「言葉の多重性」『本が好き!』10、pp.45-52、光文社、2007.4

- (2) 「ささやかな誇張」『本が好き!』11、pp.47-54、光文社、2007.5
- (3) 「広がるカタカナの世界」『本が好き!』12、pp.71-78、光文社、2007.6
- (4) 「人称表現の選択」『本が好き!』13、pp.79-86、光文社、2007.7
- (5) 「ルビの活用法」『本が好き!』14、pp.79-86、光文社、2007.8
- (6) 「間接表現の魔力」『本が好き!』15、pp.87-94、光文社、2007.9
- (7) 「接続詞の創造性」『本が好き!』16、pp.97-104、光文社、2007.10
- (8) 「漢字の表意力」『本が好き!』17、pp.105-112、光文社、2007.11
- (9) 「感覚に訴えるオノマトペ」『本が好き!』18、pp.113-120、光文社、2007.12
- (10) 「繰り返しの心理」『本が好き!』19、pp.117-124、光文社、2008.1
- (11) 「書き言葉のなかの声」『本が好き!』20、pp.71-78、光文社、2008.2

教科書

- (1) 『留学生のための日本研究案内』(河野理恵、森村敏己、今村和宏と共著) 一橋大学学術日本語シリーズ 11、pp.1-188、一橋大学留学生センター、2007.11

講演

- (1) 「予測—予測を意識した聴解指導のために／予測力を高めるための教室活動」2007年度日本語教育学会春季大会シンポジウム「聴解教育の方法と可能性」パネリスト、桜美林大学、2007.5.26
- (2) 「接続表現の機能領域について」名古屋外国語大学日本語学科講演会講演、名古屋外国語大学、2007.11.8
- (3) 「文章理解における予測研究の方法と可能性」第 10 回日本語教育学会研究集会(中国地区)講演、広島大学、2007.12.1

研究プロジェクト

- (1) 文部科学省科学研究費補助金 若手研究(B) 研究代表者: 石黒圭「作文教材開発のための『談話展開指標』の研究」(研究代表者)(2006～2008 年度)
- (2) 文部科学省科学研究費補助金 萌芽研究 研究代表者: 五味政信「社会科学の学術日本語能力測定試験開発のための基礎的研究」(研究分担者)(2007～2009 年度)

今村 和宏

論文

- (1) 「「のだ」の発話態度の本質を探る—「語りかけ度」と「語りかけタイプ」—」『一橋大学留学生センター紀要』10、pp.37-48、一橋大学留学生センター、2007.7

教科書

- (1) 『留学生のための日本研究案内』(河野理恵、森村敏己、石黒圭と共著) 一橋大学学術日本語シリーズ 11、pp.1-188、一橋大学留学生センター、2007.11

4. 留学生センター教員研究活動報告

研究プロジェクト

- (1) 文部科学省科学研究費補助金 萌芽研究 研究代表者：五味政信「社会科学の学術日本語能力測定試験開発のための基礎的研究」(研究分担者)(2007～2009 年度)

井村 倫子

論文

- (1) 「学習障害をもつ留学生への個人・組織的対応に関する一考察 一日米大学における支援の対照から」『一橋大学留学生センター紀要』第 10 号、pp.3-10、一橋大学留学生センター、2007.7
- (2) 「在バンコク邦人の精神保健と文化変容 一駐在員配偶者を中心とした一考察」『こころと文化』6 巻 2 号、pp.149-156、多文化間精神医学会、2007.9

学会発表

- (1) 「在バンコク邦人の精神保健とソーシャルサポート 一駐在員配偶者を中心とした一考察」第 15 回多文化間精神医学会、武蔵野大学、2008.3.21

河野 理恵

報告

- (1) 「一橋大学におけるチューターの活動状況 一2004 年～2006 年の 3 年間の分析」『一橋大学留学生センター紀要』10、pp.49-59、一橋大学留学生センター、2007.7

教科書

- (1) 『留学生のための日本研究案内』(森村敏己、今村和宏、石黒圭と共著) 一橋大学学術日本語シリーズ 11、pp.1-188、一橋大学留学生センター、2007.11

五味 政信

報告書

- (1) 『中国語母語話者に対する社会科学系専門日本語教育のための教材開発 研究成果報告書』文部科学省科学研究費補助金 基盤研究(C) 課題番号 15520328 (研究代表者) pp.1-111

研究プロジェクト

- (1) 文部科学省科学研究費補助金 萌芽研究「社会科学の学術日本語能力測定試験開発のための基礎的研究」(研究代表者)(2007～2009 年度)

柘植 道子

学会発表

- (1) 「Sex Role Attitude : Difference between Wives and College Women」日本心理学会 第 71 回大会、東洋大学、2007.9.20

三枝 令子

論文

- (1) 「話し言葉における「が」「けど」類の用法」『一橋大学留学生センター紀要』10、11・27、一橋大学留学生センター、2007.7
- (2) 「日本語プレースメントテストにおける DIF 研究」(酒井たか子、井上俊哉、浅見かおり、伊東祐郎、三枝令子、島田めぐみ、孫媛、野口裕之)『日本語教育学会春季大会予稿集』、201・206、2007.5

学会発表

- (1) 「日本語プレースメントテストにおける DIF 研究」(酒井たか子、井上俊哉、浅見かおり、伊東祐郎、三枝令子、島田めぐみ、孫媛、野口裕之) 日本語教育学会春季大会、桜美林大学、2007.5

研究プロジェクト

- (1) 平成 16 年度～平成 19 年度科学研究費補助金 (基盤研究 A1) 研究題目「留学生の日本語能力測定のためのテスト項目プールの構築」研究分担者
- (2) 平成 16 年度～平成 20 年度科学研究費補助金 (基盤研究 B 一般) 研究題目「DIF を用いた日本語テスト改善に向けての基盤的研究」研究代表者

西谷 まり

学会発表

- (1) 「外国語学習者の言語不安を制御するフィードバック — e-Learning フィードバックシステム作成に関する一提案 —」日本教育工学会第 23 回全国大会、早稲田大学、2007.9.22

研究プロジェクト

- (1) 文部科学省科学研究費補助金 基盤研究(C) (2) : 外国語不安を軽減し、口頭表現能力を高める日本語学習環境のモデルの構築 (研究代表者) (2006～2007 年度)
- (2) 文部科学省科学研究費補助金 萌芽研究 研究代表者: 五味政信「社会科学の学術日本語能力測定試験開発のための基礎的研究」(研究分担者) (2007～2009 年度)

横田 雅弘

報告書

- (1) 『留学生交流の将来予測に関する調査研究』平成 19 年度文部科学省先導的大学改革推進経費による委託研究 (受託先: 一橋大学、研究代表者: 横田 雅弘)、一橋大学留学生センター教育研究シリーズ 7、pp.1-163、2007.10

教員の海外渡航

阿部 仁

- (1) 2007.5.25～6.1 アメリカ（ミネアポリス）
NAFSA: Association of International Educators 59th Annual Conference への出席
と発表
- (2) 2007.7.3～22 米国（ポートランド）
Summer Institute for Intercultural Communication への出席とプログラムコーディネート
- (3) 2008.3.5～16 オーストラリア（メルボルン・ブリスベン）
モナッシュ大学での短期海外研修視察とクイーンズランド大学訪問

石黒 圭

- (1) 2007.8.5～9.4 中国（長春、北京）
中国赴日本国予備学校における専門日本語教育担当、および資料収集

河野 理恵

- (1) 2007.7.27～7.30 台湾（高雄、台北）
JASSO 留学フェア参加
- (2) 2007.9.17～9.20 中国（北京）清華大学
中国短期海外研修打ち合わせ、視察
- (3) 2007.3.9～3.23 中国（北京）北京大学
北京大学短期海外研修引率

五味 政信

- (1) 2007.11.16～11.19 タイ（バンコク）
JASSO 留学フェア参加
- (2) 2007.11.20～11.25 ベトナム（ハノイ）
ハノイ国家大学、タンロン大学、VJCC（ハノイ貿易大学内）
資料収集、研究者との意見交換
- (3) 2008.3.11～3.18 オーストラリア（ブリスベン）クイーンズランド大学
文部科学省科学研究費補助金による調査、試行試験の実施

柘植 道子

- (1) 2007.8.16 米国 (カリフォルニア州)

APA Preconvention workshop: Teaching the Psychology of women 参加

2007.8.17~20 米国 (カリフォルニア州)

American Psychological Association Convention 2007 参加

三枝 令子

- (1) 2007.9.3~9.6 タイ (チュラロンコン大学、シラパコン大学)

文部科学省科学研究費補助金による DIF 分析調査

- (2) 2007.9.25~9.29 台湾 (東呉大学、輔仁大学、銘伝大学)

文部科学省科学研究費補助金による DIF 分析調査

- (3) 2008.3.15~3.19 アメリカ合衆国 (ハワイ大学)

文部科学省科学研究費補助金による DIF 分析調査

西谷 まり

- (1) 2007.8.24~8.28 ハノイ (ベトナム) VJCC (ハノイ貿易大学内)

文部科学省科学研究費補助金による言語不安の実験オリエンテーション

- (2) 2007.2.21~3.9 中国 (北京) 北京大学、外交学院、人民大学、清華大学

文部科学省科学研究費補助金による言語不安の調査実験

北京大学日本語学院において言語社会研究科第二部門学生の実習指導

横田 雅弘

- (1) 2007.5.26~6.3 米国 (ミネアポリス)

NAFSA 59 回大会参加

- (2) 2007.8.27-9.4 仏 (ストラスブール)

まちづくりにおける環境政策に関する調査